

出荷控えにより出荷量の大幅な減少になりました。その後は、旧盆単価が8月末まで好調に維持されました。昨年苦戦した10月の品種についても、今年は10月下旬まで価格が好調で推移し、昨年と比較すると年間平均単価はほぼ同額となりました。

次に、ニホンザルによる農作物の被害防止についてですが、鳥獣被害対策実施隊による週末や祝祭日の巡回により、20頭捕獲しており、今後アンケートを行い被害状況の把握に努める予定です。

ツキノワグマについては、1件の出没情報があり、罠により捕獲を試みましたが捕獲に至りませんでした。

次に、今年から開設した「木の駅」事業の実施状況ですが、出荷登録者は9名で、9月5日から11月30日まで受付しました。累計206m³の出荷があり、103万円の商品券を発行しています。これは、町内消費に還元されるものです。

◆株式会社アルビオンの事業について

アルビオン社については、これまでも研究開発強化の一環とした植物関連研究拠点ということで、地域振興の観点から土地の無償貸付を議決させていただいておりますが、今般、同社より第二研究所の施設敷地としての利用について要請を受けたところです。事業の概要としては、栽培収穫物の洗浄・乾燥・保管と併せ、化粧品原料の研究を行い、将来的には原料抽出とその検査を実施することを目的とするということです。

本町にとつては、これまでと同様、町

内の宿泊施設の利用や町内店舗からの諸物品等の購入が見込まれ、さらには、本町における雇用の場の確保にもつながることから、地域振興の観点からも有効であると考えています。

◇素波里園地再生整備事業について

素波里園地の再生事業については、秋田県との未来づくり協働プログラムにより、昨年度から本格的な工事が始まり、今年度は、自然公園センター前に大型遊具を設置しました。昨年度に整備した「おもしろ自転車広場」や「バッテリーカーコース」などと相まって去る10月18日の紅葉まつりには、久しぶりにたくさんの子ども連れの家族で賑わうことができました。また、これらのハード事業のほか、インターネット通信を可能にするため光回線を利用した無線LANを整備し、ソフト面での強化を図ったところです。

素波里園地については、町民のみなさまに親しまれる施設として引き続き整備を図っていきますが、集客力アップに向けてさらに工夫していきたいと考えています。

◇教育大綱の策定について

町の教育大綱については、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長と教育委員会との連携強化、地方に対する国の関与の見直しを図るため、平成27年4月に関係法律が施行されたところです。

このことに伴い、本町においても町長と教育委員会による「総合教育会議」を設置し、本町教育大綱(案)の策定にむけて協議してきましたが、4回目の会議において大綱(案)が了承されました。

現在、「藤里町教育大綱」(案)に対しての「パブリックコメント期間中」となっていますが、その概要についてご報告いたします。

大綱(案)は、「こころ豊かな未来を担う人づくり」と題し、基本理念に

◎学校、家庭、地域、行政の横の連携・協働を通じて、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、児童生徒一人一人の「生きる力」を確実に育み

◎生涯にわたつての多様な学び・スポーツに親しむ機会の提供と活躍の場を支援するとともに

◎郷土の歴史や文化が継承・発展していると体感できる環境づくりを進め、教育を通して、魅力ある人づくり、持続可能な町の実現を目指す

といたしました。

さらに基本方針には、
(1) 豊かな人間性を育む教育の推進と教育環境の整備・充実
(2) たくましく生きるための豊かな心と健やかな体の育成

(3) 生涯学習での仲間づくりや芸術・文化・スポーツに親しむ機会づくり

を掲げ、それぞれには施策の方向性を示した項目を定めています。

期間は平成31年までの5年間で、今後は、パブリックコメント期間終了後に大

綱の公表を行い、具体的な取り組みは、「まちづくり計画」「社会教育中期計画」などと併せて進めていきたいと考えています。

◇過疎地域自立促進計画について

過疎地域自立促進計画については、平成22年9月定例議会において、議決をいただいたところですが、これが今年度末までとなっています。

現在、新たな計画を策定中であり、町の地方創生戦略との調整を図りながら持続可能な町を目指した計画にすべく検討しており、次の3月定例議会に提案することとしていますので、ご理解とご協力をお願いします。

主な議案内容

◎藤里町個人番号の利用等に関する条例の制定について

◎藤里町税条例の一部を改正する条例の制定について

◎能代市との定住自立圏の形成に関する協定の締結について

◎能代市山本郡養護老人ホーム組合規約の一部変更に関する協議について

◎工事請負契約の一部変更について

◎町有財産の無償貸付けについて(墓地敷地)

◎監査委員の選任につき同意を求める

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ3,211万5千円を増額し、予算総額を36億7,823万8千円としました。